



平成31年2月22日

各位

会社名 株式会社一蔵
代表者名 代表取締役社長 河端義彦
(コード：6186 東証第一部)
問合せ先 取締役財務経理本部長 数見康浩
(TEL：03-5288-7111)

特別損失の計上並びに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成31年3月期第4四半期におきまして、下記の特別損失を計上するとともに、平成30年5月10日に公表いたしました平成31年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社は平成28年4月より業務統合型システムを導入すべく新規基幹システム（以下「本システム」）の開発プロジェクトを行ってまいりました。本システムの本番稼働を当初平成29年4月30日としておりましたが、度重なる本番稼働の延期を繰り返し、現在に至るまで本番稼働は実施できておらず、今回開発プロジェクトを断念し、当第4四半期において当該システム導入に係る費用269百万円を特別損失として計上いたします。

2. 通期連結業績予想数値の修正

(1) 平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	17,060	832	832	471	87円35銭
今回修正予想(B)	16,735	519	539	114	21円07銭
増減額(B-A)	△325	△312	△292	△357	
増減率(%)	△1.9	△37.6	△35.1	△75.8	
(ご参考) 前期実績 (平成30年3月期)	16,382	805	830	589	108円89銭

(2) 修正の理由

ウェディング事業におきまして、同業他社の出店やリニューアルに伴う競合影響による施行組数の減少や施行単価を押し下げる少人数婚の施行組数の増加により施行単価が計画を下回る見込みであることから、売上高は 325 百万円、営業利益は 312 百万円、経常利益は 292 百万円、前回発表予想を下回る見込みであります。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記に加え、新規基幹システム導入に係る費用を特別損失に計上したことにより 357 百万円、前回発表予想を下回る見込みです。

【見通しに関する留意事項】

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上